



埼玉県母子寡婦福祉連合会情報紙  
 発行:(公財)埼玉県母子寡婦福祉連合会  
 〒330-0074 さいたま市浦和区北浦和5-6-5  
 埼玉県浦和合同庁舎内  
 TEL 048-822-1951 FAX 048-822-1955  
 ホームページ <http://www.saiboren.or.jp>  
 メールアドレス [info@saiboren.or.jp](mailto:info@saiboren.or.jp)  
**平成 27 年 3 月 号**

## 母子及び父子並びに寡婦福祉資金貸付制度について

☆母子家庭のお母さん及びお父さん並びに寡婦の方の経済的自立や、扶養しているお子さんの福祉増進のために必要な資金をお貸しする制度です。

### 主な貸付資金

| 資金の内容 |  |                |
|-------|--|----------------|
| 就学支度  | 子の入学、または修業施設への入所に必要な入学金、被服等を購入するための費用等（入学する月の末日まで申請可能）   | 無利子            |
| 修学    | 子が高等学校、大学等で学ぶための授業料、書籍代等   | 無利子            |
| 技能修得  | 母、父または寡婦が自ら事業を開始、または就職するために必要な知識・技能を習得するための資金  | 無利子または<br>1.5% |
| 生活    | つぎの期間の生活を維持するのに必要な資金<br>① 母、父または寡婦が技能習得している間<br>② 母、父または寡婦が医療または介護を受けている間<br>③ 母、父または寡婦が失業中で離職してから1年未満<br>④ 母が母子家庭、父が父子家庭になり7年未満 | 無利子または<br>1.5% |
| 転宅    | 母、父または寡婦が住宅の移転に際して必要な敷金、運送費等の資金  | 無利子または<br>1.5% |

お住まいの市役所・町村役場のひとり親家庭支援担当窓口、又は所管の県福祉事務所に御相談ください。

(注) さいたま市及び川越市にお住まいの方は各市役所が相談・貸付の窓口となります。

または埼玉県HPをごらんください。



### 県福祉事務所等関係機関（相談先）

| 事務所名                     | 所在地               |                         |
|--------------------------|-------------------|-------------------------|
| 東部中央福祉事務所                | 春日部市大沼 1-76       | 048-737-2132            |
| 西部福祉事務所                  | 坂戸市石井 2327-1      | 049-283-6800            |
| 北部福祉事務所                  | 本庄市前原 1-8-12      | 0495-22-0101            |
| 秩父福祉事務所                  | 秩父市桜木町 8-18       | 0494-22-6228            |
| さいたま市子育て支援課              | さいたま市浦和区常盤 6-4-4  | 048-829-1948            |
| 川越市こども安全課                | 川越市元町 1-3-1       | 049-224-5821            |
| 県庁少子政策課<br>手当・ひとり親家庭支援担当 | さいたま市浦和区高砂 3-15-1 | 048-824-2111<br>内線 3337 |

# パートタイム労働法が改正されます

(平成27年4月1日施行)

パートタイム労働者がその有する能力を一層有効に発揮することができる雇用環境を整備するため、パートタイム労働者の納得性の向上、正社員との均等・均衡待遇の確保、正社員への転換の推進等を図ることを目的としています。



1. 労働条件の文書交付・説明義務
2. 均等・均衡待遇の確保の促進
3. 通常の労働者への転換の促進
4. 苦情処理・紛争解決援助
5. 実効性の確保

詳細は労働局雇用均等室 048-600-6210  
またはパート労働ポータルサイトへ

## ご存知ですか？

### コロッケさんの『母さんの「あおいくま」』

去る2月15日には、今年度第3回目の観劇会、明治座での『コロッケ芸能生活35周年記念公演』をたくさんの会員さんがご覧になりました。

さて、コロッケさんの『母さんの「あおいくま」』という本をご存じですか。

貧乏で、お米が買えなくても「今日のご飯はあられたい！」と明るく振る舞うお母さん。コロッケは、熊本市内の6畳と4畳半2間の家で母と姉との3人暮らしの母子家庭で育ちました（男親とは離別）。明るい性格のお母さんの下で育ち、今日のすばらしい芸人になりました。コロッケを支えたのが、お母さんが壁に貼って、子どもたちに教えた心の持ち方「あおいくま」でした。「あ」は「あせるな」、さて、残りの「お、い、く、ま」は何でしょうか。胸が熱くなる、コロッケの生い立ちのエッセイです。

新潮文庫で昨年12月発行、値段は430円（税込みで464円）。190ページ足らずの薄い文庫本です。市の図書館にもきっとあると思います（単行本としても平成24年1月に新潮社から出ている）。是非ともお読みになってはいかがでしょうか。（文責 事務局 大木）



#### 母子連の動き

- 2月15日(日) 第3回観劇会 於:明治座
- 2月21日(土) 第2回子育て支援セミナー 於:埼玉県浦和合同庁舎
- 3月8日(日) 第2回定時理事会 (予定)
- 3月14日(土) 全母子協評議員会
- 3月15日(日) 第1回臨時評議員会 (予定)
- 3月15日(日) 全母子協指導者研修会
- 4月11日(土) 母子部地曳網実行委員会 於:川崎市
- 4月12日(日) 関東地区会長会議 於:静岡市
- 4月19日(日) 地域相談員養成研修会 (予定)



この「ひまわり」は、共同募金の配分金を受けて発行されています。